

子ども若者の意見反映を進めよ



答 意見反映は必須だ

問 子ども施策を進める上で、当事者の声は重要だ。子ども若者の意見反映を進めよ。

町長 意見反映は必須だ。政府の大綱を踏まえ、子ども基本法にあるものを中心に取り入れていく。



子ども基本法の解説は上のQRからyoutubeで見れます



問 参画支援も重要で、仕組みづくりを進めてほしい。

教育長 様々な機会を取り組む。

問 図書館や児童館などの協議会に子ども若者枠の設置を提案したいがどうか。

町長 前向きに検討したい。

行政広報のDXを進めよ

問 行政広報のDXとしてLINEは最も重要なもののひとつだと考えるがどうか。

町長 申請機能を追加するなど、しっかり活用していく。



玉城 陽平 議員

問 登録者増の戦略が必要だ。ライフステージ毎の手続きを組み込み、毎年増加する仕組みが重要だがどうか。

町長 プロジェクトチームで意見交換して仕組みをつくっていく。

問 HP、LINEの改修で民間の専門知を借りられるようにすべきだがどうか。

町長 そのように進めたい。

問 組織的にデータが活用できる体制を構築すべきだ。BIツールで可視化すれば、データをもとに政策判断ができると考えるがどうか。

町長 データの公開、組織内での共有は重要だ。先進事例を参考に進めていきたい。

コミュニティスクールの実現へ

問 コミュニティスクールの実現に向けて保護者、PTAに期待されるものは何か。

教育長 子ども達の育ちのために学校と一体となって取り組んでほしい。

問 学童のソーシャルワークを支援し親同士のつながりを深めたい。地域福祉の充実につながり、学校運営を下支えすると考えるがどうか。

教育長 PTAの強化は重要だ。

町長 まずは運営基盤の向上、処遇改善を考えて、ソーシャルワークも含めて学童の専門性向上を目指していく。

—こんな質問もしました

• 地域共生社会の推進を